

子どもの居場所づくり ガイドブック

社会福祉法人 岡山市社会福祉協議会

はじめに

市民の皆様におかれましては、平素から岡山市社会福祉協議会の運営・活動に対しまして、多大なるご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

近年、少子高齢化、核家族化、ひとり親世帯の増加、地域のつながりの希薄化等により家族又は地域内の支援力が低下しているという状況に加え、急激な物価高騰などの影響で経済的に困窮する人や孤立する人が増加しています。そういった社会背景から、子どもや子育て家庭を社会全体で支えていく必要性が高まっています。

岡山市社会福祉協議会は「誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる『ともに生きる豊かな地域社会』づくり」を基本理念とし、地域の関係団体や関係機関と連携しながら、日々地域福祉活動に取り組んでいます。

市内 6 ヶ所の区事務所に設置している「子どもの居場所づくり相談窓口」においても、食事の提供や学習支援等子どもの居場所づくりを通じて、子どもたちが安心して過ごすことができ、地域とつながりをもてるよう支援しています。

本冊子はこれから『子どもの居場所づくり』に取り組みたい方々の参考にしていただくことを目的に作成いたしました。

地域に子どもの居場所が広がることで、子どもたちが地域に暮らすさまざまな人たちと出会い、大人が異変を早期に発見し適切な支援につなぐこともできます。

将来を担う全ての子どもたちが夢と希望を持つことができるように、地域の子どもを地域で見守り育てる活動が、さらに広がっていくことを願っております。

社会福祉法人 岡山市社会福祉協議会
会 長 内 田 通 子

目次

1. 「子どもの居場所」って何？・・・・・・・・・・ 1
 2. 立ち上げのステップ・・・・・・・・・・ 3
 3. 岡山市の活動事例・・・・・・・・・・ 11
 4. 居場所を応援してくれる
人・団体など・・・・・・・・・・ 15
- もしかすると…と感じたら
まずご相談ください・・・・・・・・ 16

1 「子どもの居場所」って何？

「子どもの居場所」とは…

- ★子どもが一人でも安心して利用できる地域の居場所
 - ★地域のつながりや見守りを果たす場所
 - ★地域のボランティアや福祉施設などが主体となって行う活動
- 学校でも家でもない、『第3の居場所』と言われています。

これをしなければいけないといった決まりはなく、自由な取り組みです！

「見守りの場」

地域で子どもを育てることで、子ども達の孤立や孤独の解消につながり、子どもが安心して過ごすことができます。

「学びの場」

子ども同士でお話したり、大人と交流したりする中で多くの経験をするすることで、子どもの成長などに結びつきます。

子どもの居場所

「気づきの場」

子どもや子育て世代の抱えている困難の早期発見が出来るため、制度や相談機関などの支援へ早い段階でつなぐことができます。

「地域の場」

子どもだけでなく、大人も交流を深めるきっかけとなり、高齢者から子どもまでのあらゆる世代がつながりを持つことで地域が活性化します。

岡山市社会福祉協議会は「すべての小学校区に子どもの居場所が設置されること」を目指しています。



それぞれの立場から見る「子どもの居場所」とは？



子ども

- 安心できる居場所
- さまざまな遊びや体験が出来る場所
- 食育
- 学習支援
- 悩みや不安を言い出せる場所 など



親

- 保護者の休息
- 子育てや教育などの情報収集
- 悩みや不安の軽減
- 地域とつながるチャンス など



地域

- 見守り、支え合い
- 多世代交流の場
- コミュニティの拠点
- 社会参加の場
- 地域活動の活性化 など

例えばこんな居場所が広がっています！

子ども食堂

子ども1人でも参加でき、無料又は安価で栄養バランスの取れた食事や、地域の人々と温かな団らんの時間を共有する取り組み。あわせてフードパントリーを行う団体もある。



学習支援

落ち着いた学習環境を整えるなど子どもたちの教育や学習をサポートし、学ぶ意欲の向上や豊かな心を養う取り組み。



フリースペース

公園等で、自然の素材を使った遊びや、季節を感じる遊びなど、子どもたちが想像力を働かせ、工夫して遊びを作り出す体験ができる取り組み。



その他の居場所

子どもたちが自由に好きなことをできるような場所を開放する取り組み。
子どもたちと一緒に公共交通機関に乗ったり、買い物をしたりと体験活動を行っているところもある。



などなど…

2 立ち上げのステップ

①仲間を作ろう

②目的を決めよう

③会場を探そう

子ども食堂？
学習支援？
居場所？
プレーパーク？

④活動内容を決めよう

⑤見学に行こう

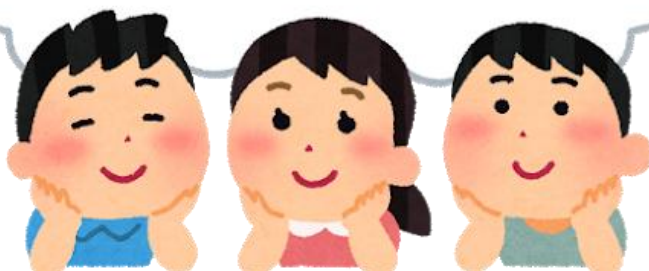
⑥フレオープン！

⑦地域に知ってもらおう

⑧オープン！

どんな居場所が
できるかな？

次のページから詳しく！

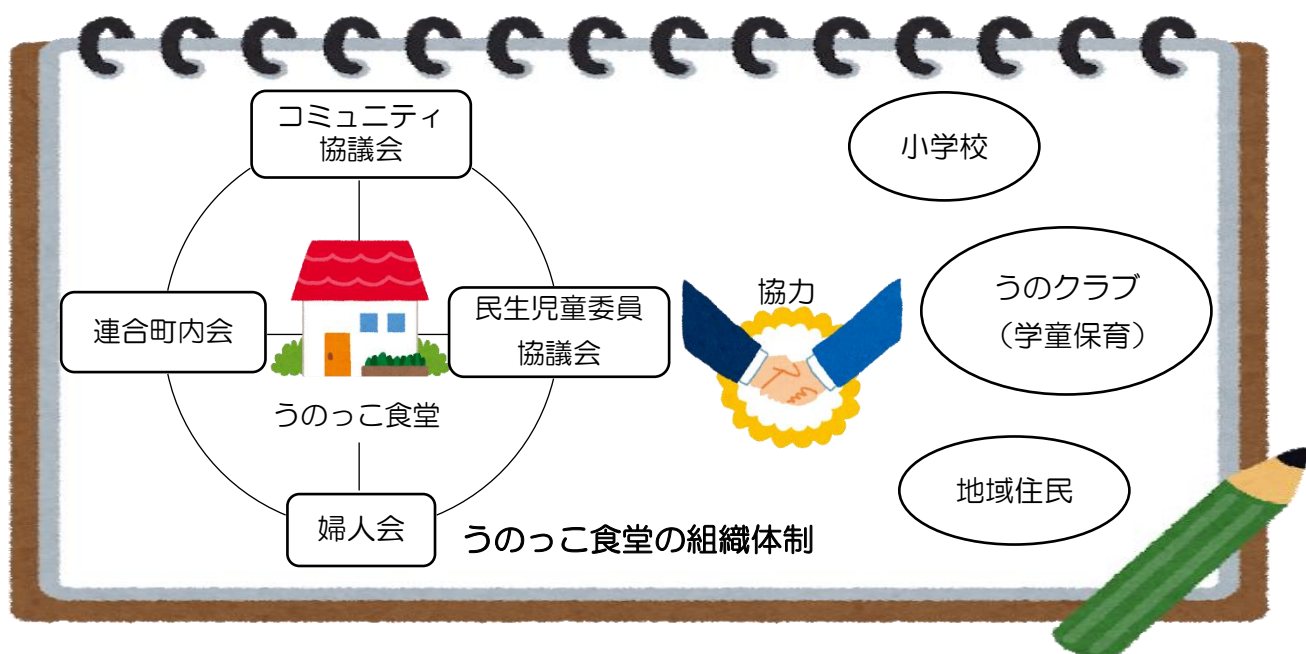


①仲間を作ろう

まずは、思いに共感して協力してくれる友人、知人を集めましょう。仲間ができると、その友人、さらにその友人とたくさんの人と活動について考えていくことができます。

例えば、うのっこ食堂の場合…

岡山市中区の宇野学区で活動している「うのっこ食堂」は、子ども達が自由な気持ちを表現できる安全・安心な居場所を提供したいという思いから始まりました。まずは立ち上げにあたり、コミュニティ協議会会長に相談をしました。そこから運営委員会を立ち上げ、約8ヶ月間打合せを行い、学区にある保育園や幼稚園、小学校など学校関係を含む各種団体（約45団体）が集まるコミュニティ協議会の会議で各種団体の長へ声かけを行いました。



子どもの居場所を作るには、うのっこ食堂のようにまずは地域の各種団体へ声かけをすることが大切です！連合町内会や民生委員児童委員協議会、学校関係や子ども会など声をかけやすいところから声かけをしてみると良いかもしれません。

子どもの居場所に人を集めるには、まずは地域に認めてもらうことが大切です。地域をどんどん巻き込んでいくと、つながりの輪が大きくなっていき、協力してくれる人も増えてきます。



まずは地域にある団体に声かけをして地域を巻き込もう!!



うのっこ食堂
服部さん 杉本さん

② 目的を決めよう

仲間が集まったら、何のために、誰のために、どのようなことを行うのかなど活動の目的を決めましょう。活動の核の部分になるので仲間と一緒に考えることが大切です。また、目的の部分を仲間としっかりと共有し、思いを1つにしておくことが大切です。

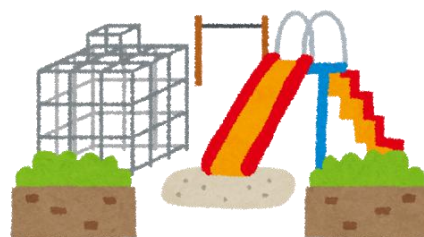
③ 会場を探そう

無理なく続けることができる会場を探しましょう。

- 子どもが参加しやすいか
 - 活動に十分な広さがあるか
 - 無料又は安価で利用できる場所か
 - 駐車場があるか
- などさまざまな観点から会場を考えることが大切です。

こんな場所が活用されています！！

- 自宅を開放
- 地域の公会堂やコミュニティハウス
- 公民館
- 社会福祉施設の地域交流スペース など



④活動内容を決めよう

仲間と一緒にやりたいこと、できることなどを考えてみましょう。いつ、どこで、どのくらいの予算でなど具体的に考えていくことが大切です。みんなが集まれば様々なアイデアが出ると思います。出来ない理由に目を向けるのではなく、出来る手段を考えていくことで、より具体的な企画が練り上げられていきます。

決めた項目にチェックしていきましょう！

□ 名前を決める

見本

□ 活動内容

子ども食堂、学習支援、居場所、プレーパーク？

□ 参加者・利用者

一番来てもらいたい人は？

□ 開催頻度、時期

その日は人が集まりやすい？

月 1～2 回の開催が多い

長期休暇のみの居場所もある

□ 活動資金

利用料・会費の有無 何のために使うのか？

□ 安全、安心への配慮

衛生管理などは大丈夫？

ボランティア保険の加入は？

子どもの居場所立ち上げ イメージシート

決めた内容をまとめ、活動のイメージを確認してみましょう！

団体名	
設立の目的	
対象	来てほしい人は誰？
活動の内容	対象者に合った内容を具体的に記入してみましょう。
開催頻度・日時	週・月・日 (第 月・火・水・木・金・土・日曜日) 時 分 から 時 分 まで
開催場所	{ 有 無 }
参加費の有無	有の場合は、その金額と使い道
立ち上げスケジュール	



ボランティア活動中の事故によるケガ等を
補償する保険があります。
活動を始める前に加入しましょう。
詳しくは社会福祉協議会窓口までご相談ください。

居場所の運営は、安心と安全への配慮が非常に重要です。

事故・けがの防止

子どもたちの遊びや生活の場面からあらかじめ予想される危険は取り除いておくことが大切です。準備時間等を利用して、会場内外の点検や整備を行い、万が一事故や怪我が起きた場合の対応についてもしっかりと考えておく必要があります。

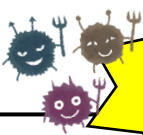
食物アレルギー対応

アレルギーは、時に命に関わります。アレルギーを持っている子どもには事前に申告してもらう等、アレルギーの有無については必ず確認が必要です。

またアレルギー対応が難しい場合には、対応できないことをチラシに明記する等、事前に周知しておくことも大切になってきます。

衛生管理

食事を提供する場合は、食中毒等が発生しないよう十分な注意が必要です。



菌を

食中毒予防の3原則

つけない

- ・調理前やお手洗いの後、念入りに手を洗う。
- ・食材ごとでまな板や包丁は使い分ける。（難しければ、必ず洗浄・消毒）

など

増やさない

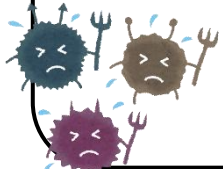
- ・前日調理しない。
- ・冷蔵庫は10度以下に保ち、食材を保管する。

など

やっつける

- ・食品の中心部まで火を通す。
- ・使用した調理器具は漂白剤、熱湯で消毒し、乾かし、保管する

など



「食品衛生責任者」の資格を知っていますか？

食品衛生責任者養成講習会に参加することで、食品衛生の基本的な内容を学ぶことができます。（受講料必要）

居場所で食事提供を行う場合は、専門的な知識をもっておくと安心です。

詳細についてはこちら→





子どもの居場所立ち上げ イメージシート



決めた内容をまとめ、活動のイメージを確認してみましょう！

団体名	
設立の目的	
対象	来てほしい人は誰？
活動の内容	対象者に合った内容を具体的に記入してみましょう。
開催頻度・日時	週・月 回（第 月・火・水・木・金・土・日曜日） 時 分 から 時 分 まで
開催場所	
参加費の有無	{ 有 無 } 有の場合は、その金額と使い道
立ち上げ スケジュール	

⑤見学に行こう

運営主体や内容、目的はそれぞれの団体によって違います。自分たちのやりたいこと、目的に合った居場所を見学することで、具体的なイメージが持ちやすくなります。



子どもの居場所づくりアドバイザーに相談してみましょう！

例えば…



- ・活動を始めたキッカケ
- ・始める前に想像していたこと
- ・実際にやってみて気づいたこと
- ・活動を継続するコツ
- ・参加している子どもたちの様子
- ・食事のアレルギー対応の有無や食中毒などを起こさないために気を付けている事 など



目的に合った相談・見学先をご案内します。

お問い合わせ、ご相談は子どもの居場所づくり相談窓口（裏表紙）まで。

見学の時に注意すること

- ★見学を行う際は事前に運営団体に連絡し、人数・時間・目的を決めて見学の日程調整を行いましょう。
- ★準備などで、忙しくされている場合もあります。参加している方にとって大切な居場所なので、見学にあたっては配慮が必要です。写真撮影を行う場合は、運営者・利用者に声をかけ撮影の承諾を得てください。



⑥プレオープン

本番のオープン前に、地域の方や関係者を集めて「プレオープン」をしてみましょう。地域の皆さんに自分たちの活動を知ってもらう機会になります。また、当日のスタッフの動きのシミュレーションや備品の不備がないかなど確認ができます。

⑦地域に知ってもらおう

地域の方に活動を始めるとことを周知し、参加者を呼びかけてみましょう。来てほしい人に情報が届くように、様々なツールを用いるなどの工夫が必要です。参加対象者へのお知らせだけではなく、地域全体に周知を図ることで、地域全体で支える活動として理解や協力が得られることにつながります。

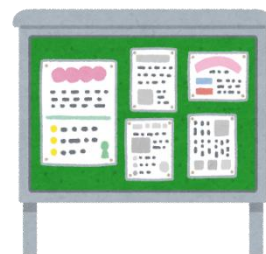
地域の集まりでPR



回覧板でチラシを回す



町内や地元のスーパーなどの
掲示板で案内する



小学校にチラシを配布してもらう



ホームページやSNSなど
ネットを活用する



⑧オープン！

今までのステップをもとに、活動してみましょう。実際活動を行う中で、みえてくるアイデアがあるはず。居場所の協力者や活動に参加している子どもたちの意見もとりにいれながら、さらに素敵な居場所にしていきましょう。



3 岡山市の活動事例

(※令和7年9月時点の情報)

その他の活動団体の情報についてはこちらから



【子ども食堂】

藤田とんとん食堂

- 開催場所：藤田公民館（南区藤田）
- 開催日時：毎月第2土曜日
11:00～13:00
- 参加費：大人 300円
子ども（高校生以下）無料
- スタッフ：藤田子ども食堂運営委員会
メンバー22名

イチオシポイント

- ・地区組織や商店など地域とのつながりを大切にしています。
- ・岡山県立興陽高校の学生ボランティアが毎回活躍中です。
- ・毎回試作をし、藤田学区でとれたお米や野菜で栄養いっぱいの食事を提供しています。

～スケジュール～

- 9:15 スタッフ集合・調理開始
- 11:00 参加者受付開始・遊び・イベント
- 11:40 会場準備
- 11:45 配膳
高校生ボランティアによるメニュー紹介
- 12:00 会食
☆支援者の招待・見学者の受け入れ
支援者で会食に参加できない方へは弁当配布
- 12:45 片付け開始
- 13:00 終了



あしもりみんなの食堂「みらい」

- 開催場所：足守公民館（北区足守）
- 開催日時：月1回不定期開催
- 参加費：大人（18歳以上）300円
子ども 無料
- スタッフ：約20名

イチオシポイント

- ・子どもだけでなく、高齢者も含めどなたでも参加できます。
- ・子どもたちも調理や片付けに参加できます。
- ・防災ゲームやレクリエーション、福祉ネイルなども同時開催しています。

～スケジュール～

- 9:30 事前ミーティング
- 10:00 準備開始
- 12:00 食事の時間
☆調理は参加者の子どもたちも一緒に
- 13:00 片付け
- 14:00 スタッフミーティング
☆振り返り及び次回メニュー・役割を決定して終了



【学習支援】



みんなのたのしいひろば

- 開催場所：南四御神集会所（中区四御神）
- 開催日時：毎月第3土曜日
9:00～12:00
- 参加費：大人・子ども 無料
- スタッフ：通常 5 名（イベント開催時はボランティア5名）

イチオシポイント

- ・遊び・読書・勉強等やりたいことをして過ごす時間があります。
- ・イベントは早めに案内をしています。



～スケジュール～

- 8:30 準備
- 9:00 開始
☆読書・勉強など



- 10:00 おやつタイム・遊び

- 11:45 片付け
- 12:00 終了



土手根っ子

- 開催場所：フリースペース土手根（南区浜野）
- 開催日時：毎週水曜日
15:30～17:30（日の入りまで）
毎月第2・4土曜日
9:30～12:00
- 参加費：大人・子ども 無料
- スタッフ：元教師・元保育士・介護ヘルパー
などを中心に地元有志 12 名程度

イチオシポイント

- ・民家の倉庫として使用していたスペースを活用しています。
- ・長期休みには季節のイベントや工作、講師による楽しく学べる講座などを企画しています。
- ・卓球やふれあい遊び、おやつなど子どもも大人も楽しんでいます。

～スケジュール～

- イベント（夏のお楽しみ会）の一例
- 9:30 準備
- 10:00 あいさつ・予定説明
- 10:10 工作



- 12:00 お弁当タイム
- 13:00 せみのお話・自由遊び・ゲーム
- 15:00 おやつ
- 16:00 片付け・解散

■水曜日は宿題・学習をした後に遊び

■土曜日は遊び（卓球・カードゲーム・ボードゲームなど）



【フリースパーク】



北長瀬みんなの遊び場

- 開催場所：北長瀬未来ふれあい総合公園
(北区北長瀬本町)
- 開催日時：月1～3回 土曜日
10:00～14:00
- 参加費：大人・子ども 無料
(材料費が必要な場合あり)
- スタッフ：メンバー22名

イチオシポイント

- ・車、電車、自転車アクセスが良い総合公園です。
- ・予約不要で、いつ来ても大丈夫です。
- ・ウォータースライダー、芝滑りなど年齢問わず楽しく過ごせます。



～スケジュール～

- 10:00 みんなの遊び場開始
☆工作、水遊び、自由遊び等



- 11:30 みんなでそうめん流し、持ち寄り味噌汁など

- 14:00 遊び場終了、片づけ



ももっ子広場プレーパーク

- 開催場所：ももっ子広場（北区一宮）
- 開催日時：毎月第4土曜日
10:00～16:00
奇数月第2日曜日
10:00～16:00
- 参加費：大人・子ども 無料
- スタッフ：役員5名、運営委員10名

イチオシポイント

- ・子どもが主体の遊び場です。
- ・プレーパーク開催時は火を使った遊びも体験できます。
- ・遊具はありませんが、自然の素材がたくさんあります。

～スケジュール～

- 10:00 プレーパーク開催
☆遊びの準備、道具出し、ゴミ拾い、危険箇所の点検などスタッフや参加している大人と一緒に始める。自分のやりたいことを見つけて、自由に行動する。お腹がすいたらお昼ご飯を食べてまた遊ぶ。各自出したものは片付けて自由に解散。



- 15:30 全片付け
- 16:00 終了・解散

※日程・スケジュールは都合により変更することがあります。



【居場所】



つくしんぼ

- 開催場所：宇野コミュニティハウス
(中区原尾島)
- 開催日時：毎月第4土曜日
10:00～13:00
- 参加費：大人・子ども 無料
- スタッフ：役員5名

イチオシポイント

学校へ行きづらい子どもや友達の輪に入りがたい子どもたちに食事づくりや遊び・学習・おでかけなど体験を通して社会性を培ってもらおうと活動をしています。

～スケジュール～

- 9:45 準備開始
☆連絡がない子どもの所へお迎え
- 10:00 子どもの居場所開始
☆カードゲームなどで遊びの時間
☆体験を通じての学びを实践
☆教育のプロがプリントと教材を使って学習支援
- 12:00 食事の時間
☆一緒に調理して食育に取り組む
- 13:00 片付け
☆掃除をして終了



ひだまり

- 開催場所：旧豊保育園跡地（東区西大寺浜）
- 開催日時：毎週月・木曜日
16:00～17:00
- 参加費：大人・子ども 無料
- スタッフ：豊学区地域支援ボランティア

イチオシポイント

- ・スタッフと子どもたちが顔なじみになり、保護者や地域の方々との関係が広がります。
- ・室内遊び、室外遊びどちらとも自由に遊べます。
- ・季節に合わせたイベントも開催しています。

～スケジュール～

- 15:30 準備開始
- 16:00 ひだまり活動開始
☆子どもたちは宿題や工作など自由に過ごせる時間
- 17:00 片付け
- 17:15 スタッフ打ち合わせ



4 居場所を応援してくれる人・団体など

子どもの居場所を新しく立ち上げ、継続していくためには、地域の人・団体とつながることが必要不可欠です。つながることでお互いの出来ることを出し合い、助け合いながら、地域全体が子どもにとっての居場所となるよう活動していきましょう。



子どもの居場所について相談したいときは？

岡山市社会福祉協議会「子どもの居場所づくり相談窓口」では、子どもの居場所についての相談、立ち上げ・継続についての支援を行っています。

また、子どもの居場所づくりを運営する団体同士のつながりも大切にし、情報交換ができる場としてネットワーク交流会や研修会など開催しております。分からないこと、困ったことがありましたら、お気軽にご相談ください。



(各事務所の電話番号は裏表紙をご参照ください。)

もしかすると…と感じたら まずご相談ください

活動を楽しみに集まってくる子どもたちの中には、色々な困難を抱えている子いるかもしれません。子ども自身も自分がいま困っている状況にあるのかどうか、わからないこともあるでしょう。

子どもたちの気になる行動に気づいたら、まわりの大人たちがしっかり見守ってあげることが大切です。

例えばこんな場面…



- 大人の顔色ばかり見る。
- やたらと物を壊す。
- いつも同じ服を着ている。
- スタッフを独り占めする。
- 一気に掻き込んで食べる。
- 何度もおかわりする。

など…

子どもたちの様子で気になることがあったら

何気ない会話や行動に子どもたちの悩みや不安が隠れていることもあります。もし、悩みや不安があるようなら、まず受け止めてあげてください。

スタッフ同士で共有し、必要であれば専門機関につなぐことも考えましょう。

<子どもや家庭に関する相談先>

- こども家庭センター
TEL：次のページをご参照ください。
- 児童相談所（こども総合相談所）
TEL：(086) 803-2525
- 児童家庭支援センター（どんぐり）
TEL：(086) 237-7373

気になったら
相談してみよう！



こども家庭センターとは？

すべてのこどもや子育て世帯、妊産婦を対象に、切れ目のない支援を実施しています。妊娠・出産、乳幼児のいる家庭の相談支援を行う「さんさんステーション」と、子育てや家庭内の困りごとの相談支援を行う「地域こども相談センター」が、「こども家庭センター」になりました。

こども家庭センターができること

○子育てや家庭内の困りごとの相談支援

- ・子育ての不安や悩みについて
- ・子ども虐待相談
- ・ヤングケアラーに関する相談
- ・夫婦やパートナーとの関係不和、DV
- ・家族、親族との関係について
- ・離婚に関する相談
- ・ひとり親家庭への支援について
- ・出産するお金がない、生活困窮



○妊娠・出産、乳幼児のいる家庭の相談支援

こども家庭センター（こども・家庭に関する相談窓口）

北区中央こども家庭センター（北区中央福祉事務所内） （北区鹿田町 1-1-1 保健福祉会館 1 階）	TEL:086-803-1824
北区北こども家庭センター（北区北福祉事務所内） （北区谷万成 2-6-33 北ふれあいセンター内）	TEL:086-251-6521
中区こども家庭センター（中区福祉事務所内） （中区赤坂本町 11-47 中区福祉事務所 1 階）	TEL:086-901-1234
東区こども家庭センター（東区福祉事務所内） （東区西大寺中 2-16-33 西大寺ふれあいセンター内）	TEL:086-944-0131
南区南こども家庭センター（南区南福祉事務所内） （南区福田 690-1 南ふれあいセンター内）	TEL:086-261-7127
南区西こども家庭センター（南区西福祉事務所内） （南区妹尾 880-1 西ふれあいセンター内）	TEL:086-281-9652

子どもの居場所に関する支援内容

岡山市社会福祉協議会は、子どもの居場所づくりの促進のため様々な支援を行っています。

- 居場所を立ち上げたい方や活動する方の支援
 - ・立ち上げを検討されている方の相談・支援
 - ・アドバイザー派遣事業（実践団体の見学やアドバイス）
 - ・立ち上げ相談会の開催
 - ・実践団体等のネットワーク交流会の開催
 - ・各種助成金・支援情報の提供 等
- 子どもの居場所を応援したい方のご相談対応
 - ・ボランティアの相談
 - ・寄付金・物品寄付の受付・マッチング 等
- 子どもの居場所についての情報発信
 - ・おかやま親子応援メールの配信
 - ・子どもの居場所の紹介 等



**子どもの居場所づくり相談窓口は
岡山市社会福祉協議会各区事務所まで**

北区中央事務所 (北区鹿田町 1-1-1 保健福祉会館 7 階)	TEL : 086-222-8619
北区北事務所 (北区谷万成 2-6-33 北ふれあいセンター内)	TEL : 086-250-2007
中区事務所 (中区赤坂本町 11-47 中区福祉事務所 2 階)	TEL : 086-238-9200
東区事務所 (東区西大寺中 2-16-33 西大寺ふれあいセンター内)	TEL : 086-942-3260
南区南事務所 (南区福田 690-1 南ふれあいセンター内)	TEL : 086-263-0012
南区西事務所 (南区妹尾 880-1 西ふれあいセンター内)	TEL : 086-281-0027

子どもの居場所づくりガイドブック

発行年月：令和7年11月

発行：社会福祉法人 岡山市社会福祉協議会

〒700-8546 岡山市北区鹿田町 1-1-1

☎（086）222-8619